



YAMATO Leaf archive

美し街道 〈ミツマタ〉

何年か前の一月。

雪の公園で、初めてこの冬芽と遭遇したとき、
てつきり花かと思ってしまったほど。

うつむき加減で、真正面から見ると深い緑色した六角形。

よく見ると、三十〜四十個の小さな六角形が集まってできている。

目を凝らすと一つ一つの表面が、カットガラスみたいに面取りされていて、

白い筋が星形に浮かんでいる。

まるで、ダイヤモンドをちりばめたみたい。

横顔も、パールがかった青白い絹毛に覆われていて、

見応え充分。

もうこれだけで、お腹いっぱい完成度なのに、

さらにこれから花になるというから、驚いた。

三月。

川縁のミツマタの木が、対岸からも目を引くくらい、黄色く染まった。

息せき切って小橋を渡り、近寄ると……。

向こう岸の菜の花畑が、黄色い絨毯を敷き詰めたみたいに、輝いている。

一挙に見頃を迎えたウメやサンシュユ、ボケの花に、

春を待ちわびた人たちが、大勢群がっている。

小橋を渡り、ミツマタの木を訪れる者はいない。

うつむいて咲いた黄色い花に、私はたった一人で息を呑んだ。

花はやがて、白くなるという。

四月。

焼き上がったパンのように、ふつくらと白くなった花に、私は三度目を丸くした。

花となり、その終わりまでもが、目を見張る美しさ。

ミツマタの冬芽は、美し街道をひた走っている。

(NHKテレビ『俳句』テキスト 2013年3月号「歩いてみよう葉っぱロード」掲載より)

表紙の絵 「ミツマタの花」

うつむいて咲いて希望の光を降り注ぐ

昭和記念公園うのはな橋ともみじ橋の間にて 2012.3.22採集
紙(コットマン細目)/テンペラ size:362mm×256mm
(作品の完成日は 2012年12月18日) © Naomi Gumma

群馬直美 GUMMA NAOMI プロフィール

高崎市生まれ。1982年、東京造形大学絵画科卒業。在学中に新緑の美しさ、その生命力に深く癒された経験から、「葉っぱ」をテーマとする創作活動に入る。「葉っぱの精神—この世の中の—一つ一つのものは全て同じ価値があり光り輝く存在である」に則り、1991年テンペラで克明に描く現在の作風に至る。著書に『言の葉 葉っぱ暦』群馬直美の木々の葉と木の実の美術館』他。東京都立川市在住。https://www.wood.jp/konoha/

建設プロダクト ヤマト

株式会社ヤマト 総務部広報室

2023年3月発行

〒371-0844 群馬県前橋市古市町118

TEL.027-290-1800(代) FAX.027-290-1896

ヤマトホームページ www.yamato-se.co.jp